多機能型事業所ぽとふ館

（社会福祉法人ささの会）

１　施設の概要

定員	生活介護　　３０人 就労継続支援Ｂ型　１０人
所在地	さいたま市岩槻区 岩槻 5259-6 https://goo.gl/Y54u6e
アクセス	岩槻駅から徒歩 30 分
連絡先	TEL：048-720-8200 FAX：048-720-8222
開設日	平成 27 年４月１日
開所日時	月曜日～金曜日 （月に１回土曜開所あり）
平均年齢	平均：33 歳 最年少：19 歳 最年長：58 歳
送迎範囲	岩槻区周辺（原則ドア to ドア）
食事提供	あり　昼食代 560 円 (食事提供加算対象者は 1 食 320 円)

賃金・工賃	生活介護 月平均 1,700 円 就労継続支援Ｂ型 月平均 5,400 円
入浴	応相談
車いす	受け入れ可
医療的ケア	あり

吸入	
喀痰吸引	
気管切開	受け入れ可
カニューレ使用	
胃ろう	受け入れ可
経鼻経管栄養	受け入れ可
導尿	
膀胱（留置）カテーテル	
その他	腸ろう ※その他　応相談

その他設備	エレベーター　　あり ユニバーサルシート（大人用ベッド）　あり

２　施設の運営方針・理念

社会福祉法人ささの会は、平成 17 年の障害者支援施設「どうかん」の開所以来約 10 年間、地域のニーズに応じ、一貫して入所施設を軸にした社会福祉事業を展開してきました。その取り組みの中で様々なニーズと出会い、地域に通所施設の足りていない現実を知り、「いろいろな人たちが通える場を作ろう」ということで平成 27 年４月にオープンしたのが多機能型事業所「ぽとふ館」です。この名には、スープの「ポトフ」に色々な具材が入っているように、様々な個性が集まる温かい事業所にしたいという願いが込められています。

【ぽとふ館運営方針】

〇一人ひとりの個性や思いを尊重します。

〇素朴だけどあたりまえの生活を大切にします。

〇一人ひとりの可能性を拡げ、それぞれの夢や目標の実現を目指します。

〇地域に根差した事業所を目指し、地域に必要なサービスを創出します。

３　事業内容の紹介

キャロット班（生活介護）

検尿キット作業

ふれあい体操

キャロット班は、車椅子を利用する方や賑やかな集団が苦手な方の多い班です。そのためゆったりした雰囲気の中で、健康的な毎日を過ごせるよう身体機能の維持、向上を中心に日々取り組んでいます。

午前中は検尿キットのバリ取りをしたり、キャップ付けをしたり、完成品を袋に詰める作業を行っています。皆さん楽しんで取り組んでいます。また、天気の良い日は施設周辺の散歩に外出してい

午後は身体の弛緩とスキンシップれあい体操』、個別の機能訓練『からだに行っています。他にも週１回程度、る『アートの日』があります。

散歩

ます。

を目的とした『ふづくり』をメイン元美術教師によ

オニオン班（生活介護）

アルミ缶リサイクル

さをり織り

オニオン班はひとりひとりがはたらく場で主役になれるよう、個性や長所を活かせる活動を模索し取り組んでいます。基本的には、好きな作業を利用者様に選んでいただいていますが、状況によっては職員が依頼した作業に取り組んでいただき、利用者様の可能性を広げていけるよう心がけています。

現在の作業は、さをり織り、アルミ銅線はがし、農作業、藍染など。利わせ、様々なことに取り組んでいる作品や育てた野菜の販売も行って個性に合わせた作業を通して、社会標として、毎日取り組んでいます。

内職（機械部品組み立

缶つぶし、手工芸、用者様の特性に合のが特徴です。また、います。利用者様の参加することを目

ポテト班（就労継続支援Ｂ型）

農作業

内職作業

弁当作り

ポテト班は将来的に就職をしたいと思っている方や、就職まではいかなくても、自分のできる範囲で仕事を頑張りたいと思っている人が集まっている班なので、活動内容も自然と「仕事」を意識した活動として行っています。ぽとふ館で働くことを通じて、働くことの充実感を味わい、自信に繋げることや、色々な人たちと関わることの楽しさや喜びを知ることで、利用者様が生活の質を上げていけるようにすることを目標としています。

活動は主に、内職、農作業、弁当作り(カレー)の３つの作業を中心に行なっています。それぞれのグループで、手先を使う細かい作業から体を使う作業まで様々な活動に取り組んでいます。また、運動やアートの時間、行事なども取り入れ、「仕事」だけでなく、「健康」や「楽しみ」といった面の支援にも力を入れています。

４　事業の紹介写真

キャロット班（生活介護）一日の流れ

10：00	朝の会
10：10	ふれあい体操
10：30	午前中の作業 ・検尿キット、リサイクル作業 ・青空活動（散歩、ゴミ拾いなど）
11：30	トイレ誘導・水分補給
11：50	給食・昼休み
13：30	午後の作業 ・からだづくり（機能訓練） ・アートの日（第二、第四水曜日）
14：45	トイレ・水分補給
15：20	帰りの会
15：30	帰宅

ふれあい体操
　ふれあい体操とは、静的弛緩誘導法に基づいた、スキンシップをはかりながら身体の緊張をほぐす体操です。全員車椅子から降り、文字通り職員と触れ合い、コミュニケーションをとるとともに、リラックスして活動に望めるように行います。

からだづくり
　理学療法士・作業療法士の指導により、各自に合わせた機能訓練を行ないます。

青空活動
　施設近辺を散策し、気分転換や身体機能の維持や低下予防を行っていきます。

検尿キット作業
　容器のバリ取りを行い、蓋をつけます。袋つめをしてダンボールにつめて業者に納品します。

アートの日（創作活動）
　元美術教師の小林支援員のリードにより、主に絵画活動を中心に、楽しく活動し自分の思いを表現できるように取り組んでいます。

入浴支援（機械浴）
　車椅子の方を対象に入浴支援を行っています。

オニオン班（生活介護）　一日の流れ

10：00	朝の会
10：10	ラジオ体操
10：20	午前中の作業 【各グループに分かれて活動】 ・リサイクル作業 ・内職 ・農作業
12：00	給食・昼休み
13：35	午後の作業 【各グループに分かれて活動】 ・リサイクル作業 ・内職 ・農作業 〇レクレーション（火曜日） 【フラダンス・アート】
15：15	帰りの会
15：30	帰宅

さをり織り
　簡単な機織りの一種です。現在７名の「職人」が日々織り機を使って作業に励んでいます。

銅線リサイクル
　銅線を機械に通し、切れ目を入れた後にビニール皮膜と銅に分けてリサイクル業者に納品します。

農作業
　ぽとふ菜園で様々な野菜を育てています。藍染で使用するタデアイも農作業班で育てました。

缶作業
　地域の皆さまからいただいたアルミ缶をつぶします。袋詰めをした後、リサイクル業者に納品します。

藍染め
　ぽとふ菜園で育てたタデアイの葉を染料にし、ショールや T シャツを染めます（夏場限定の作業です）。

アートの日（創作活動）
　主に絵画活動を中心に、楽しく活動し自分の思いを表現できるように取り組んでいます。

フラダンス
　ぽとふまつりやイベント時の発表に向けて練習を行っています。また、他施設と交流イベントも行っています。

ポテト班（就労継続支援Ｂ型）　一日の流れ

９：30	朝礼
９：40	午前中の作業 【各グループに分かれて活動】 ・農作業 ・内職 ・弁当作り（水曜日）
12：00	昼休憩
13：00	午後の作業 【各グループに分かれて活動】 ・農作業 ・内職 ・弁当作り（水曜日）
15：00	休憩 15 分
15：15	○月・水・金（内職作業） ○火・木（スポーツの日） 【ストレッチ体操・散歩】 ○月に１回、アートの日、ミーティング
15：55	帰りの会

農作業
　ぽとふ館から歩いて２分の「ぽとふ菜園」にて、地元農家の方の協力を受けながら季節の野菜作りを行なっています。できた野菜は施設玄関口や地域のイベント、ピアショップなどで販売します。

内職（経机掛け）
　お仏壇のマット(経机掛け)のプリントミスやほつれ、形成不良をはじく→指定の場所にシールを貼り袋に入れる→。10 枚 1 組を袋に入れて完成です。

内職（タオルたたみ）
　介護施設で使用するタオルの梱包作業です。選別→たたみ→重ね→紐で結わき→袋詰めの順の流れ作業です。

職場実習
　場所はぽとふ館内の厨房です。給食委託業者にて昼食時に施設で使用した食器洗いを行っています。

弁当作り
　施設内の調理室でカレー弁当やタコライス弁当を製造・販売をしています。

内職（検尿キット）
　容器のバリ取りを行い、蓋をつけます。袋つめをしてダンボールにつめて業者に納品します。

５　施設の年間の行事

４月：お花見
　桜の名所『岩槻城址公園』でのお花見。お弁当をみんなで食べたり、ボールやフリスビーで遊んだりと、楽しく過ごしました。

５月：庭屋オープンガーデン
　白岡市あるの庭屋様のオープンガーデンに出店し、さをり製品の販売や庭園の見学をしました。

９月：ぽとふアート展
　岩槻区内の「コミュニティセンターいわつき」において、「アートの日」の作品の展覧会を行ないます。絵画の他、さをり織りや藍染め作品の展示・販売もしました。

１０月：福祉マルシェ
　岩槻区内の障害福祉事業所が出店する福祉マルシェに参加し、ぽとふ館特製「バターチキンカレー」とさをり製品の販売を行いました。

１１月～１２月：日帰り旅行
　利用者自治会にて皆様の行きたい場所を取りまとめ、４～５コース設定し、希望のコースに外出します。
　R5 年度は「プールコース」「イオン浦和美園コース」「東武動物公園コース」「佐野アウトドアコース」などがありました。

１１月：
『おいでよ！ぽとふまつり』
　毎年恒例のぽとふ館の一大イベント。ご家族をお招きして、さをり作品や野菜などの販売、アート展示や作業班対抗ボッチャ大会を行いました。

１２月：
忘年会＆クリスマス会
　手話ダンスサークル様お招きし、手話ダンスを披露していただきました。職員と利用者様の劇やダンスの披露もあります。最後は、食堂でクリスマスメニューを食べながら、一年を振り返るスライドショーを楽しみました。

１月：
新年会
　「餅つき」「書初め」「初詣」をしました。近隣の神社へ初詣に外出しました。臼と杵を使いみんなで協力し、餅をつき、鏡餅を作りました。

６　施設の自慢・特色

給食
　厨房にて調理した温かい給食を提供しています。月に２~３回《セレクトメニュー》があり、メニューを選択することができます。また各利用者様のお誕生日には、お好きなデザートを選ぶことができます。

理学療法士と作業療法士
　週２回理学療法士・月２~３回作業療法士が来所し、身体障害のある方に、個々に合ったリハビリメニューを作成し、実施しています。

アート活動
　生活介護では、週１回「アートの日」を設定し、絵画などの作品を制作しています。また、不定期ですが展覧会を開催したり、地域の様々なアート展に応募しています。

土曜開所
　毎月１回、「土曜開所」を行なっています。毎回、季節に合わせた様々な「イベント」を開催しています。

延長サービス
　ご家族のご希望により、延長利用サービスを行なっています。最大19時までご利用できます。

併設事業所（セロリ、まるみっと）
　同じ建物内に居宅事業所「まるみっと」と相談事業所「セロリ」を併設しています。

７　法人が運営しているその他の事業所

①	障害者支援施設　どうかん	
	所在地	岩槻区笹久保 333-1
	施設類型・定員数等	入所施設 （施設入所支援 50 名・生活介護 60 名・短期入所 10 名・日中一時支援 4 名）

②	グループホーム　ほがらかホーム	
	所在地	岩槻区
	施設類型・定員数等	グループホーム （たまねぎホーム４名・じゃがいもホーム３名・にんじんホーム３名・はちみつホーム３名・かぼちゃホーム７名・サテライト型りんごホーム１名・サテライト型ポテトホーム　１名）

③	さいたま市岩槻区障害者生活支援センター ささぼし	
	所在地	岩槻区仲町 2-5-3　一条ビル１階
	施設類型・定員数等	さいたま市障害者生活支援センター （市委託による相談支援事業、一般相談支援事業、特定相談支援事業、障害児相談支援事業）

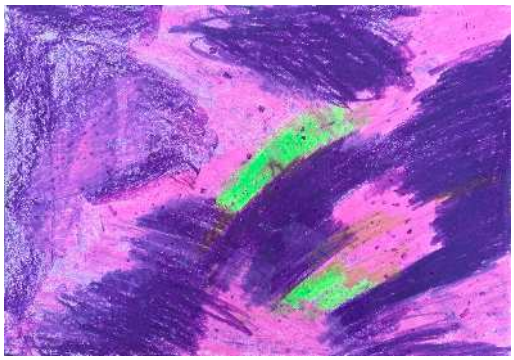
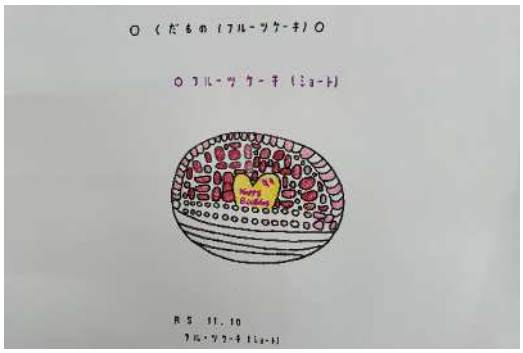
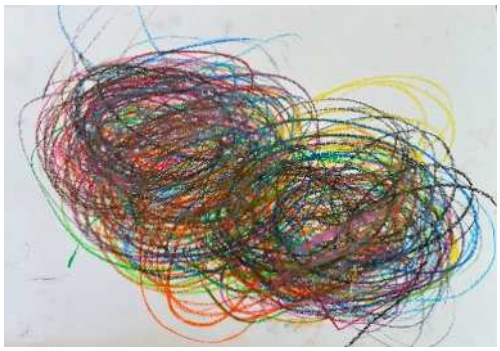
④	指定障害者相談支援事業所　レタス	
	所在地	岩槻区笹久保 333-1
	施設類型・定員数等	相談事業所 （特定相談支援事業）

⑤	指定障害者相談支援事業所　セロリ	
	所在地	岩槻区岩槻 5259-6
	施設類型・定員数等	相談事業所 (特定相談支援事業)

⑥	居宅介護事業所　まるみっと	
	所在地	岩槻区岩槻 5259-6
	施設類型・定員数等	居宅介護事業所 （居宅介護事業、重度訪問介護、行動援護、同行援護、移動支援）

ぽとふ館 アートギャラリー

ぽとふ館の利用者様の作品です



岩槻５